※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	論理国語　（大修館書店）						
副教材等	常用国語便覧（浜島書店） 意味から学ぶ頻出漢字３０００（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次の「現代の国語」「言語文化」では、文章を正確に読み取る力を養いました。２年次ではそこから発展的に、自分に必要な情報を関連づけ，自分の考えを広げたり，深めたりする力を養います。
・「読むこと」「書くこと」を往還しながら，自分の考えを深めていきましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1)　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2)　論理的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的に考える力を伸ばすとともに,創造的に考える力を身に付け，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・語の定義や対比を手がかりに，筆者の主張を的確にとらえる。 ・日本の文化の特徴をふまえつつ，対話についての理解を深める。 ［教材］ 対話の精神 ミロのヴィーナス	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読] 文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確にとらえ，論点を明確にしながら要旨を把握している。人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って，本文中の語句の定義を押さえ，粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	定期考査，行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
	・比喩的な表現に注意しつつ，論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて，美しさについて，理解を深める。 ［教材］ 家族化するペット 自己をモデル化する知能	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え，認識や思考と言葉との関係を理解している。 b：[読] 文章の種類をふまえて，内容や構成，論理の展開などを的確にとらえ，論点を明確にしながら要旨を把握している。文章の構成や論理の展開，表現のしかたについて，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：学習課題に沿って，本文中の比喩表現に注意しつつ，粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	定期考査，行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
2学期	・統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 ・社会構造の変化が，思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。 ［教材］ 「方言コスプレ」現象 スキーマと記憶	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読] 文章の種類をふまえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確にとらえている。人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って，統計資料と本文との関係に注目しつつ，粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	定期考査，行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析

※令和４年度以降入学生用

	・資料から読み取ったことを正確に書く。 ・自分の考えと統計資料から読み取ったことを区別して書く。 [教材] 統計資料から分析したことを書く。	a：統計資料を根拠として読み手に納得してもらうための文章の構成について，理解を深めている。 b：[書] 統計資料を読み取り，自分の書く文章の主張を支えるために必要な情報を抽出している。根拠となる情報の妥当性・信頼性に言及しつつ，それに支えられる主張を明確に書いている。 c：学習活動に取り組む中で，自らの課題を把握し，その克服に努めようとしている。	記述の確認・点検	行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
	・筆者の方言に対する視点や分析のしかたを的確にとらえる。 ・方言と社会の変容との関係に興味をもち，探究する。 [教材] 社会的実在としての言語･法･貨幣	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読] 関連する文章や資料をもとに，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：学習課題に沿って，方言に関する具体例に注目しつつ，粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	定期考査，行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析
３学期	･文章全体の構成を意識して，筆者の主張をとらえる。 ・文明と海や人との関係を知り，普遍的な文明について理解を深める。 ［教材］ 心に「海」を持って 「贈り物」としてのノブレス･オブリージュ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：[読] 関連する文章や資料をもとに，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って，文章全体の構成に注目しつつ，粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	記述の確認・分析及び定期考査・小テスト	定期考査，行動の観察及び記述の点検分析	行動の観察及び記述の点検分析

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※年間の各領域時間数
・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間
・書くこと　…　（　４５　）時間
・読むこと　…　（　６０　）時間